

# アンケート集計表 第47回市民公開講座

## 緩和ケア認定看護師 島 美由紀

参加人数 45名 アンケート回収 38名（回収率 84%）

- 1、 年齢 平均 64 歳 33 歳～87 歳  
30 代 1 名 40 代 5 名 50 代 7 名 60 代 8 名 70 代 14 名 80 代 2 名 無記入 1 名

- 2、 女性 28 人 男性 10 名

- 3、 公開講座を何で知ったか(複数回答あり)

区 分	病院ポスタ	他施設	その他	無回答	
件 数	22	2	15	0	

- 4、 市民公開講座に来て良かったと思われましたか？

区 分	来て良かった	来なければ良かつ	わからない	無回答
件 数	35	0	0	3
割 合	92.1%	0%	0%	7.9%

- 5、 「緩和ケア」について理解できましたか？

区 分	できた	できない	わからない	無回答
件 数	36 (少し・ある程度・なんとなくを含む)	0	0	2
割 合	94.7%	0%	0%	5.3%

- 6、 本日のお話で一番印象に残ったことは何ですか？

- ・ 病状がある 出来た時よりケアを受ける事が出来る 本人は勿論 家族も力強く思いました
- ・ 緩和ケア病棟
- ・ 緩和ケアとは本人だけじゃなく、その家族のケアもしてくれるということ
- ・ ケアーの問題は病気になる前に常識として知っておくこと
- ・ ガンの初期からカンワケアを考えてスタートする 本当はこの時点では患者は動転そこまで気が廻らない。治療が優先ではないか？そんな話その後やと思ったことあり。
- ・ 緩和ケアの内容を終末ケアだと思っていたので、正しく理解できたこと
- ・ 生命の質 描いていた自分らしい生き方とは異なってくる 病が重くなってくると本当にそうになってしまうのだと思わせて頂きました。
- ・ 色々選択がある事がわかりました。
- ・ これからの人生に参考になりました。

- ・ホスピスと緩和ケアが一致していることを初めて知りました。貝塚にそれが出来ると聞き、ちょっと安心しました。
- ・40代の女性の話 専門家でないと、その時期が今しかないという判断は難しい。自分自身が納得できる答えを考えられるときに探すこと。
- ・緩和ケアの具体事例を聞くことで、幼い子を残して逝ってしまうお母さんの気持ちを思うと辛かったし、その患者さんに寄り添う看護師さんも辛い思いをされるんだと痛感しました。
- ・多方面でケアの相談が出来る事
- ・患者様と向き合っておられる認定看護師さんの事例
- ・緩和ケアは全人的にアプローチ出来なければならないN sの度量なども影響すると学んだ
- ・ガンの痛みの緩和はどの様に取り組まれているのかお聞きしたかった。私には父がガンの痛みに苦しんだ時に父の命をうばって、自分も死んだらいいのではないかと思いなやんだことがあります。もう50年位前の、私が学生のころのことです。
- ・がんとわかったときからはじまる緩和ケア。実際にケアされたお話（小さな子供さんを残していく家族への不安）のお話を聞かして頂いた時、涙が出そうになった。痛い程お気持ちわかりますし、よく緩和ケアをされたなあと思いました。
- ・緩和ケアは診断された時から始まる
- ・がんとわかったときから緩和ケアもはじまる
- ・緩和ケア病棟が出ること
- ・緩和ケアチーム及び病棟ケアの実践
- ・希望、夢 ガンと診断同時に緩和もはじまる…点
- ・緩和のイメージがわかった
- ・貴方らしく 自分らしく生きる 何でも相談すれば、少しでも気が楽に。
- ・緩和ケア病棟が19床出来る事良かった。現在は健康で一人暮らしですが娘一人あり。いつもこの家族には迷わくをかけないよう努力中。余後緩和ケアが来た時の心がまえが役立ちます
- ・話の後 個々で話を聞いていたが 修了後 質問のある人にしてほしかった。1人で長く話す人もいて、時間のムダになる。
- ・話された事は十分よくわかりますが、新聞等で得られる内容以上のものではなかった。後半・

の意見交換…もっと公開でやるべき！個別相談会のようなことは別の機会はたは、終了後の時間にやるべき。他の人の時間を無駄とする。

- ・終末期に痛みをとって楽にしてもらえないと思ったが違っていた

7、今後、市民公開講座でどのようなお話を聞きたいですか？（複数回答可）

高血圧・不整脈・狭心症・心筋梗	9	乳がん・乳房再建など	3
腰痛・関節痛・リウマチ・など	11	子宮がん・卵巣がん・不妊治療な	5
白内障・緑内障・ドライアイなど	10	禁煙・肺がん	9
頻尿・前立腺がん・尿路結石など	12	その他 / 膝がん・更年期障害について	
糖尿病・甲状腺疾患など	11	脳梗塞	
消化器・肝臓（内科・外科）	4		

8、今後、市立貝塚病院に期待することは何ですか？

- ・ガン以外でも相談する事が出来るのですか 緩和ケアはガンのみですか？
- ・緩和ケア病棟ができると言う話を聞いてすごくガン患者にとって、うれしい事と思うので1日も早く開設していただきたい
- ・特にガンに関してケア出来る病院であることを治療前、検査前に理解出来る様にしてほしい これは全病院がその傾向になってほしい
- ・ガン拠点病院としての確立した地位と泉州地区の中心であってほしい
- ・乳がんの定期検診に通っていた時も、接して下さる看護師さん先生もやさしく接していただいて安心できました。今回もとても丁寧に話していただき有難うございました。
- ・皮フ科の松中先生（土曜日のみ）の予約なしの診察方法 待ち時間は異常です。どうかしてほしいです。
- ・地域医療の専門性を高め、それぞれの地域ごとの専門病院である事をアピールして欲しい。貝塚病院としては他地域の病院との差別化が何であるかを告知してより専門性の高いがん治療病院であることをめざして欲しい。又、医師のプロフィールを明らかにして欲しい。
- ・泉州地区での中心的な大阪北部に負けない病院としての確立を願いたい
- ・地いきのきよてん病院
- ・講演会を3ヶ月に1回程度してほしいです
- ・もっと拡充してほしい
- ・市立病院に限らず無治療、放置医療を選択しなければならない背景には人間らしい生活を奪われ苦痛のみ与えられる治療です。本当に患者が望んでいる医療を推進して頂きたいです。
- ・病気に対する講座を開いてほしいと思いました
- ・各病気に対する公開講座を積極的にお願いします。
- ・緩和ケアが多くのお患者さんの助けになる様に今後の活動に期待しています。